

くまもと県振連だより

タミアス Ταμιας

Vol.
46

2014.7

「タミアス」はギリシャ語で「商店主」の意味。「くまもと県振連＝熊本県商店街振興連合会」は商店主の元氣をつくる組織です。

トピックス:熊本県商店街振興組合連合会第45回通常総会



平成26年6月24日(火)熊本ホテルキャッスルにおいて、第45回通常総会を開催いたしました。

議案審議については、全員一致ですべて承認可決いただき、その後、表彰の伝達式、総務委員会・広報委員会・青年部・女性部からの1年間の報告がありました。

最後に県庁商工振興金融課と中央会よりご助言をいただき、滞りなく会を閉会することができました。

今回の役員改選により、山田会長の再任が決定しました。

写真は、県振連の新旧役員のメンバーです。

(4列目) 緒方秀治 田尻恭久 橋本幸二

(3列目) 大谷 均 森田憲一 高光守康 布田 昭 瀬戸川祐二 山浦滋男 有働栄一

(2列目) 谷口正氣 山田由美子 城後文代 久木田秀子 戸澤義誠 堀口 晃 井川正宏
渡辺正宏 木下 修

(1列目) 大森健弘 松永和典 一仁 山田哲大 釧羽逸朗 安田二郎 廣田敏男

県振連新副会長に安田二郎氏就任

この度、副会長を努めることになりました、新市街商店街振興組合の安田二郎と申します。県振連さんとのお付き合いは昭和62年ごろからになり、青年部に所属し、熊本県の皆様と全国各地を視察した思い出がたくさんあります。その当時の方々も少なくなりました。今の県振連の活動内容も勉強不足でわかりませんが、商店街の活性化につながるよう頑張っていこうと思います。

又、熊本市中心部では熊本市中心商店街等連合協議会（中商協）においても賑わい創出の為に7月に「ゆかた祭り」10月に「銀杏祭」と毎年イベントを行っております。街の賑わい、お店の繁栄につながるイベントになるように毎年工夫しております。今年はダイエー跡地の再開発、桜町・花畑地区の再開発と大きな核が始まります。今後は熊本県の商店街の皆様と色々な問題に取り組んでいきたいと思っています。今後ともよろしく願いいたします。



熊本県商店街振興組合連合会
新副会長 安田 二郎

県振連新監事に有働栄一氏就任

この度監事を拝命いたしました、健軍商店街の有働栄一と申します。昭和30年の生まれで、先代からの茶販売を継承して経営しています。約60年を経る我が店の経営を考えてみますと、変わっていないつもりでも時代の変化に伴い変わらざるを得ないところは変化を余儀なくされてきていることを感じます。それは商店街についても同様のことが言えると思うのですが、小さい商店と違って個の集合体である商店街というのはなかなか時代に応じた変化が難しい、そんなジレンマも感じます。そもそも小売業というのは立地産業でもあるので周辺の商業環境の変化や人口動態の変化に大きく左右されます。規模やそれに伴う品揃えの問題、交通アクセスの問題も露わになってきます。難問だらけの商店街環境ですが、最終的に私たちが生き残る道はお客様である「人」にいかにか支持されるか、愛されるか、支えてもらえるかではないかと思っています。そのためには私たちの方から、商売を通して人に何をしてあげられるか、つまり「ギブアンドテイク」のギブの部分の内容充実（それもお金をかけなくても心が通じるような）が求められてきているように感じています。そんなことを、最近考えながら商売をしています。



熊本県商店街振興組合連合会
新監事 有働 栄一

新理事長 紹介

5月の通常総会で健軍商店街振興組合の理事長に就任いたしました森田です。商店街でフルーツショップモリタを営んでいます。前期まで県振連の監事をしていました。

健軍商店街では平成25年10月から平成26年1月末にかけて商店街まちづくり事業の補助金を受けてアーケードをリニューアルいたしました。アーケード内は大変明るくなり来街者の方々には好評を得ており、安心・安全な買物環境を提供できることとなりました。

ハード面での環境が整う中、今まで前理事長（釧羽氏）が継続して行なっている「医商連携型まちづくり事業」を軸として地域コミュニティ的な役割が果たせるようまちづくりができればと考えております。また、4月から消費税が8%に上がり、更に原材料等の高騰などで個店の売上げにも厳しい環境となっています。各個店が智恵を出し合い商店街活動に参加していただき、一丸となり前向きに事業に取り組んで行きたいと思っております。

今後とも皆様方のご指導ご支援を賜りますようお願いいたします。



健軍商店街振興組合
新理事長 森田 憲一

この度、八代本町三丁目商店街振興組合の理事長を仰せつかりました山浦と申します。商売は、玩具全般と節句用品を販売する「人形会館 こどもや」を経営しております。理事長職は今回で二度目の拝命となりますが、今回はさらに責任の重さをひしひしと感じています。現在、当商店街の活性化の為に取り組まなければならない事業や解決していかなければならない問題は多々ありますが、目下最大の悩みは、年々悪化する組合員の高齢化に如何に対応するかということです。

これまで、街の賑わいを作り、そして個々のお店の売り上げ増を目指すための事業は、諸先輩方が関係機関のご協力を得て、知恵を絞り、汗を流して実施され、ある程度の実績は残してきました。しかし、それに合わせて実施してきた新規店舗の誘致については、年々進む商店街の高齢化に歯止めをかけるまでには至っていません。今後はこの問題に、振興組合の存続のためにも全力で取り組む所存でございますので、皆様方のご指導ご鞭撻をどうぞ宜しくお願い申し上げます。



本町三丁目商店街振興組合
新理事長 山浦 滋男

県振連新女性部長に城後文代氏就任

この度、6月の県振連通常総会におきまして女性部長に就任しました下通繁栄会の城後でございます。何事にも経験不足で不慣れではございますが、商店街活性化のために頑張りますので皆様のご指導とご協力を宜しくお願い致します。

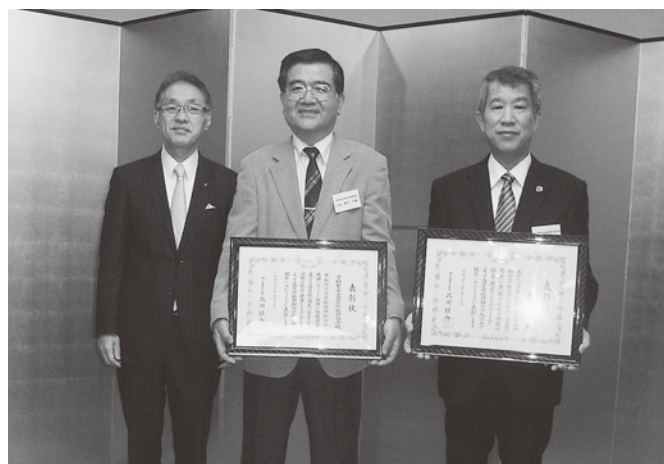
この一年で政治・経済も大きく変わり、なんとなくですが景況感も感じるのではないのでしょうか。しかし熊本県の商店街を取り巻く環境は、まだまだ厳しいものがあると思っております。

そんな中で各商店街の女性の目線から見た、女性だから出来るおもてなしの気持ちを大事にして、商店街に行けば何かしらワクワクした楽しい発見ができるような賑わいづくり、安心・安全できれいな街づくりを目指して頑張っていきたいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。



熊本県商店街振興組合連合会
女性部長 城後 文代

商店街振興組合法施行50周年記念表彰



■ 経済産業大臣賞 振興組合等（1組合）

本町一丁目商店街振興組合（写真右）

■ 経済産業大臣賞 組合関係功労者（1名）

廣田 敏男（写真中央）
（熊本市下通四番街商店街振興組合 理事）

■ 中小企業庁長官賞 優良振興組合（1組合）

子飼繁栄会商店街振興組合（写真中央）

■ 中小企業庁長官賞 組合関係功労者（1名）

釧羽 逸朗（写真右）
（健軍商店街振興組合 理事長）

■ 全国商店街振興組合連合会理事長賞 優良商店街（5組合）

熊本市下通新天街商店街振興組合
熊本市下通二番街商店街振興組合
熊本市下通三番街商店街振興組合
熊本市下通四番街商店街振興組合
熊本市駕町通り商店街振興組合

■ 全国商店街振興組合連合会理事長賞 商店街功労者（13名）

布田 昭	（熊本市上通五丁目商店街振興組合	理事長）
海津 逸郎	（熊本市上通五丁目商店街振興組合	副理事長）
大森 健弘	（熊本市上通五丁目商店街振興組合	副理事長）
西野 勲	（熊本市上通五丁目商店街振興組合	専務理事）
田原 誠也	（熊本市上通五丁目商店街振興組合	理事）
葉山 栄司	（熊本市上通五丁目商店街振興組合	監事）
山下 徹哉	（熊本市上通町三・四丁目商店街振興組合	監事）
山中 禪	（上通一番街商店街振興組合	理事長）
清田 秀範	（本町二丁目商店街振興組合	専務理事）
木下 修	（熊本市下通新天街商店街振興組合	副理事長）
河野 景治	（熊本市下通新天街商店街振興組合	監事）
住吉 雄治	（熊本市下通二番街商店街振興組合	理事）
猪毛尾彰宏	（熊本市下通四番街商店街振興組合	理事）

経済産業大臣賞受章 廣田 敏男 氏

熊本市下通四番街商店街振興組合
廣田 敏男

経済産業大臣賞、受章賜り誠にありがとうございました。この賞は下通商店街、皆様のご協力のおかげで受章できましたものと感じております。

下通商店街は全長511メートルあり、四つの振興組合で組織されておりますが、通行量調査等では下通北口に当たります市電、通町筋から新市街方向へ向かうに従い、人通りが減少しております。私の所属する下通四番街では、先輩であります熊本農園の故城後睦さん、猪毛尾商事の故猪毛尾博義さん達がいつも心掛けておられました、下通商店街の繁栄の平準化、つまり下通四番街の浮揚策に力を入れ腐心して組合の運営に携わってこられました。後を受けた私たち世代も、この事が最大のテーマでございました。

そして、二度のアーケード架け替えも終え5年が経とうとしておりますが、未だ道半ばであります。次世代を担う方々にも、長期的視野で繁栄の平準化へのご尽力を期待する次第です、それが下通商店街全体の繁栄に繋がるものと思います。

この度は山田哲大会長様はじめ、商店街関係者皆様のご尽力のお陰で受章出来ました事、感謝とお礼を申し上げます。ありがとうございました。 合掌



中小企業庁長官賞受章 鈿羽 逸朗 氏

健軍商店街振興組合
鈿羽 逸朗

この度は、栄えある中小企業庁長官賞を頂き大変喜んでおります。

これも偏に地元健軍商店街振興組合員皆の支えと、関係者の皆様のご指導ご高配の御陰だと衷心より感謝申し上げます。

商店街活動に従事し22年の年月が経ちましたが、この間多くの思い出が残っております。その中でも佐土原に計画された「イオンモール」計画の阻止運動は忘れることはありません。

平成17年6月7日、熊本市佐土原で進めている敷地面積23ヘクタール、店舗面積約7万3千平方メートルの九州最大級SC「イオンモール」の計画が新聞に掲載されたのを受け、急遽理事会を開き対応策を検討、直ちに近隣商店街の代表と連絡を取り合い4商店街でつくる「健軍まちづくり推進協議会」にて要望書を作成し、幸山市長と商工会議所会頭に提出しました。

以後、対立軸として商業者のエゴにならないよう「熊本のまちづくり」を掲げ経済四団体で設立した「熊本まちづくり協議会」において運動を展開、23万3000人の進出反対署名を県と市に提出、最終的に「改正まちづくり3法」も追い風となり、平成18年5月10日「中心市街地商店街への影響が大きい」「交通渋滞が都市圏に及ぼす影響が大きい」等の理由で幸山市長の判断で不許可の決定がなされました、しかし喜びの反面大きな責任を感じずにはいられませんでした。

私達は「熊本のまちづくり」を掲げ反対して来たわけでその責任は重く、更に各商店街地域の活性化を図っていかなければ関係者に対して申し訳ないとの思いが込み上げてきたからです。

その後精力的に様々な事業に取り組み、現在少子高齢化に対応した「医商連携による次世代型まちづくり事業」に取り組んでおり少しずつではありますが成果が上がっている所です。

今後も感謝の気持を持って受賞に恥じないよう健軍地域の「まちづくり」に少しでも貢献出来ればと考えておりますので更なるご指導ご高配を賜りますようお願い申し上げます。



平成26年度事業 地域商店街活性化事業採択商店街一覧

地域商店街活性化事業（第4次）採択商店街一覧表（締切1月24日）（採択3月11日）

No.	市区町村	商 街 名	事 業 名
1	熊本市	熊本市下通繁栄会	下通まちなかシンポジウム” 熊本人討論” 「わさもん会議」
2	熊本市	競輪場通り商栄会	競輪場通り商栄会活性化事業
3	熊本市	RKK通り繁栄会	RKK通り繁栄会「にぎわいプロジェクト2014」
4	熊本市	銀座通繁栄会	銀座通繁栄会活性化事業「城下町にぎわい大作戦」
5	熊本市	水前寺駅通り商栄会	水前寺駅通り商栄会「ふれあいプロジェクト」
6	熊本市	託麻西南繁栄会	託麻ウエストサウスゲートパーク祭2014
7	熊本市	河原町文化開発研究所	テレビで観る回覧板/ラジオで聞く回覧板/ ペーパーで読む回覧板「慶徳チャンネル」参画事業
8	熊本市	熊本市上通五丁目商店街振興組合	上通×草間彌生アートプロジェクト
9	熊本市	熊本市上通町三・四丁目商店街振興組合	上通スタンダード大学
10	熊本市	(株) カリーノファシリティーズ	アニメによる活性化事業
11	上益城郡 御船町	有限責任事業組合ドリームパッション	～恐竜の郷みふね～ 「ガブッとにぎわい恐竜フェスタ」開催事業
12	玉名市	高瀬下町商店会	高瀬裏川竹灯り&下町商店会活性化プロジェクト
13	宇土市	宇土シティモールテナント会	宇土シティモール～食の祭典～事業
14	上益城郡 山都町	新町通り商店街	宅配サービス需要調査 セミナー 地藏祭 新町祭

補正地域商店街活性化事業（1次先行）採択商店街一覧表（締切3月17日）（採択4月30日）

No.	市区町村	商 街 名	事 業 名
1	熊本市	熊本市下通二番街商店街振興組合	KUMAMOTO STREET X'mas 2014
2	熊本市	熊本市下通三番街商店街振興組合	人にやさしいまちづくり事業
3	熊本市	健軍商店街振興組合	アーケードリニューアル記念事業
4	熊本市	子飼繁栄会商店街（振）子飼商店街（振）	平成26年度子飼商店街にぎわい事業
5	熊本市	日吉商興会	テレビで観る回覧板・ラジオで聞く回覧板・紙で読む回覧板 「日吉チャンネル」事業
6	人吉市	人吉東九日町商店街振興組合	Challenge to the next stage 「人吉ふれあい100円商店街」
7	本渡市	本渡中央商店街振興組合	平成26年度銀天街活性化事業



補正地域商店街活性化事業（2次先行）採択商店街一覧表（締切4月30日）（採択6月26日）

No.	市区町村	商 街 名	事 業 名
1	熊本県	熊本県商店街振興組合連合会	10月20日は「くまもと商店街の日」キャンペーン
2	熊本市	新鳥町商店街	空き店舗を利用した新鳥町拠点づくり第2次事業
3	〃	熊本市下通新天街商店街振興組合	城下町くまもと肥後のひなまつり
4	〃	協同組合 植木ショッピングプラザ	ウエッキー開店25周年記念事業
5	〃	ながみね繁栄会	ながみね繁栄会七夕スタンプラリーおよび夜市
6	〃	島崎繁栄会	シマサキサマーフェスティバル
7	〃	坪井繁栄会	坪井繁栄会 第18回「夏まつり」
8	〃	水前寺参道商店会	水前寺四季折々 魅力発信事業
9	〃	水前寺観光商栄会	水前寺夏まつり
10	〃	シャワー通り商店会	MARCHE DE LUMIERE 2014 事業
11	〃	上通1、2丁目商店街振興組合	第2回 上通まちなかゼミナール
12	〃	上通一番街商店街振興組合	上通並木坂えびす祭り
13	〃	上通商栄会	グループアクション上通2
14	〃	熊本市中心商店街等連合協議会	熊本市中心市街地 魅力発信事業
15	山都町	下市通り商店街	おいでよ！通潤橋通り「ハイカラ市」
16	〃	大川町商店会	とうとうと、未来へ続く大川町商店会活性化事業
17	〃	仲町商店街	きらきら光る仲町商店街活性化事業
18	玉名市	協同組合 たまなスタンプ会	これからが勝負！！商店街のコミュニティポイント
19	天草市	御領門前町商店会	御領夏まつり事業
20	苓北町	協同組合 苓北ショッピングセンター	苓北にぎわいセール事業
21	阿蘇市	内牧温泉繁栄会	内牧温泉街にぎわい事業
22	〃	仲町通り繁栄会	阿蘇一の宮門前町商店街活性化事業
23	南関町	南関町商工会	なんかん夏祭り「ざおんさん」
24	鹿本町	協同組合 鹿本ショッピングセンター	リオの夏祭りと秋祭り（地域交流わいわい広場）事業
25	水俣市	水俣市商店会連合会	水俣土曜夜市事業
26	松橋町	松橋町センター通り商店会	見つけよう！磨こう！松橋町センター通り商店会の宝

平成25年度補正地域商店街活性化事業(助成金)の募集について

最終となります第3次先行の応募締切が、8月15日となっております。

先の見通しは、まだ未定です。

応募申請書は全振連のHPより

(<http://www.syoutengai.or.jp/chiiki/index.html>)

平成25年度 青年部活性化事業交流会

【青年部交流会】

今年度の視察研修事業は北九州市小倉の魚町商店街でした。

青年部の研修テーマでもある、リノベーションの実例を見に行きました。

魚町商店街振興組合理事長の梯さんにお話を聞きました。梯さん自身が自社ビルをリノベーション化して、有効活用しておられ魚町では他のビルや古民家の様な場所をオシャレにリノベーションしてあり、改装前の写真からは想像もつかないような実際の出来上がりでした。ビルのワンフロアを安く借りてパーティーションで仕切り10箇所ほどの部屋を作りやすく貸すフロアごとに小分けにして安い家賃でお貸ししてお客様にいろんなチョイスで活用できるようにされました。座学だけではなく今回実際の



県振連青年部長
井川 正宏

の取り組みを目にして、貸主の理解なくしてはできないなと思いますし、きちんと勉強が必要だと思います。商店街と町づくり会社が別にあることで役割の分担というか商店街の改修などは商店街で考え補助金を活用して町づくり会社で街の建物や店舗の事を考え取り組むことができます。借主も貸主も損をしないというか逆にみんながいい形で借りられるように思います。古民家に関しては、感じもいい喫茶スペースにリノベーションして今では家主さん本人が経営をされているそうです。これからもわかるように、全体的にいい形で回っているように思います。熊本でも今後展開するに当たりいろんな勉強会を開き理解し展開を測れる様に行きたいと思っています。



魚町商店街を視察する青年部

【青年部研修会】

青年部研修会は、3月に視察に行きました、北九州小倉魚町商店街振興組合の理事長さんの梯輝元さんに、熊本に来ていただいて統括の話をして頂きました。

今回は研修会に一般の方も参加を募り、30名近い方々に話を聞いて貰いました。

現状の魚町の取り組みは、視察研修の報告レポートにもありますように、まちづくり会社とリノベーションの会社が一体となり、色んな形のビルや古民家、店舗をリノベーションし安く狭くても数多いテナントに変身させて賃貸し空き店舗を蘇らせていました。3月の20日から23日に“リノベ祭り”というイベントを開催されて200名近い参加者があり四日間、しる、みる、めぐる、まちを遊ぶ四日間と題してみんなにあそびながら街を知り、見て、再生に協力をしてもらい勉強して頂くイベントだそうです。「しる」は、トークライブで、21人の先生方に色んな話聞いて勉強してもらい、「みる」はライブアウトで、9人の先生方が実際に現場を見ながらの勉強会、「めぐる」はリノベーションを実際にされて出来上がった場所や経営、賃貸の流れややり方を学ぶ、「あそぶ」は風雲小倉城と題した市民参加型の芸術祭、これは小倉城を使って、お城でアート子どもワークショップ、城攻め体験、大運動会をお城でやっちゃったと言う、まちなか体験！リアルRPGでお城でゲームをやってしまう、ロールプレイングゲームをお城を使ってやってしまったそうです。この様なイベントをやりながら街との関わり並びにリノベーションへの参加をワークショップと言う魔法の言葉で若い方々に参加してもらい興味を持たせて実際の事業に活かしておられるそうでした。今回の研修を通して熊本でもこの様な取り組みをしながら空き店舗や新しい取り組みに参加できる人を生み出したり出来るようにしながら活性化を推進できればと考えています。来年度は実際に実現できる様な動きをして行きたいと思っています。



魚町商店街梯理事長による研修会

マッチフラッグ発祥の地 熊本

マッチフラッグプロジェクト in 熊本下通



マッチフラッグを持って試合を応援しよう!! 日比野克彦氏を囲んで!

サッカーの試合をフラッグ（旗）使って、スタジアムやマチナカで盛り上がりたんだよね』この漠然とした日比野氏の一言が現代美術館とマチナカの人間を、ただでさえ忙しい暮れの慌ただしさを更に慌たせました。それもそのはずです。日比野氏が指した「サッカーの試合」とは、翌月に熊本で初めて開催される国際A代表マッチ 2010W杯アジア最終予選イエメン戦の事だったのです。このプロジェクトに関わった事のある人は、今となっては当たり前と思っているフラッグの定義「対戦する2つの国のナショナルフラッグのデザインや色を取り入れたもの」が完成したのも、この頃と言われております。

商店街の人たちや学生、サッカー少年達が急ピッチで作ったフラッグは、当時架け替えの真っ最中だった下通アーケードの基礎足場に貼り巡らせて、日本対イエメン戦を盛り上げる事に成功しました。

2010年W杯南アフリカ大会本戦においては、上通・下通・新市街の各会場や全国各地で作られたみんなの魂が詰まった大きなフラッグが、日本代表とともに南アフリカのピッチを踊るように揺れ動きました。私も、子ども達と一緒に作ったフラッグが選手の得点シーン後に大きく全世界へ放映された時に、「自分はサッカーをやってて、サッカーが好きでよかった」と南アフリカのピッチに立っているかのように感動させました。

その後も下通は、アジア大会（優勝）やロンドン五輪なでしこジャパン（準優勝）が行われた際も、日比野さんの指示なく独自でマッチフラッグを継続してきました。そんな思いが伝わったのか、これまた去年の暮れ（笑）「ブラジル大会は下通と現美で」と指名を受けました。現地応援用の太宰府天満宮が陣頭指揮を取る「アジア代表日本」染め物マッチフラッグとマチナカで応援できるように、看板形式のマッチフラッグの制作を5月10日下通アーケードで行いました。日比野氏も来場され、前回のイベント成功もあって大勢の報道取材や来街者の参加がありました。現時点での予定では6月15日（日）日本代表初戦をアーケード内マッチフラッグ看板下で、パブリックビューイングを来街者の皆様と楽しめます。

『サッカーを言語とすればアートは表現となり、マチナカが舞台となる』

これが、数年マッチフラッグプロジェクトに携わった私なりの解釈です。サッカーは別名「アソシエーション・フットボール」ともいいます。同じ目標に向かった組織として、ここ数年の経験は今後の商店街活動や会社経営に活かせる気がします。

最後になりますが、熊本におけるマッチフラッグプロジェクトをこれまで先頭に立ち、リーダーとして引っ張ってきた当組合事業部長 長江浩史氏に、貴重な経験を積ませて頂いた感謝の気持ちを伝えるとともに、不測の事態を乗り越え頑張っている氏に対し、この文章を捧げます。

この寄稿が掲載される頃には2014 FIFAワールドカップブラジル大会において、日本代表が誇りを持って挑み大躍進を成し遂げ、日本中が盛り上がっている事を願っております。

熊本はマッチフラッグ発祥の地と言われております。2008年12月にアーティストであり東京藝大の教授でもあり、さらに日本サッカー協会の理事である日比野克彦氏より熊本市現代美術館に連絡が入りました。『サッ



下通二番街商店街振興組合 副事業部長 前原孝志郎



サッカーを応援するアートプロジェクト!

コラム 商店人語



県振連 広報委員長
木下 修

熊本はよく北向きと言われる。北とはもちろん福岡のことを指す。福岡が発展した理由は九州大学や国際空港の誘致などと言われ、その後、都市高速やヤフードームなど、福岡の社会インフラは急速に進んで益々広がり、それと相まって商業が活性化し人の交流が増え好循環を生んできた。熊本はそれに対する妬みもあるのだろう。どうしても北を向きがちなのである。

熊本の北向きの弊害は南九州との連携に影を落としているのではなかろうか。経済同友会では南九州3県と定期的に研修会を開き懇親を深めているが、一向に進展しない高速道路の延岡線は常に最重要課題である。延岡線の全線開通は、熊本が九州の拠点性を上げる絶好の機会であり、熊本への利便性が飛躍的にアップしコンベンションや中心市街地も大きな恩恵を受ける筈なのである。

都市圏ビジョンという、熊本空港への交通アクセスが議題となり福岡なみの都市高速を期待する財界人は多い。しかし都市圏ビジョン策定会議の渡邊義朗委員長は異を唱える。急速に進む人口減社会の中で、これから作り始めて30年先に完成するであろう高速道路は如何様な効果を生むのであろうか。そのとき熊本は人口減社会の真ただ中におり、現在の社会の趣とは全く違った社会になっている筈だ。結局は、この大型投資は増税として住民に跳ね返り市民生活を圧迫するのであると説く。人口減が落ち着いた世の中では、我々の経済もなんとか落ち着き安定しているかもしれないが、人口が減り続けていく過程においては、経験をしたことのないことで、社会は混乱し、我々は相当な痛みを負うはずである。公共投資の負担は後世に亘って負荷となり、結局、増税は避けられず県民の負担になるのである。

先日、福岡のWe love 天神協議会の講演を聞くことができた。天神地区はJR博多駅の大型開発による交流人口の変化に対し対策を迫られてきた。そこで天神は西日本鉄道を中心として、独自のエリアによる自主集金システムを作り上げ、常設の事務局を設置し大成功を収めた。我々中心市街地もJR熊本駅0番線開発に備えて行動の時期にきている。これは待ったなしであろう。開発そのものは熊本が九州の拠点性にふさわしくするためにも必要であろうが、反対そのものはそれこそ負の連鎖となり、熊本は福岡に益々遅れをとってしまう。天神は対岸の再開発には反対せずに自分たちで発展方法を画策したのである。熊本のモデルはまさにここにある。



肥後のつりてまりオフィシャルグッズ発売中！

『肥後のつりてまり × くまモンピンバッチ』フラジルカラー
1,000 個限定モデル 1 個 1,000 円（税込）

お問合せ先 下通繁栄会事務所

〒860-0807 熊本市中央区下通1丁目6-27 高浜ビル4階
TEL：096-352-3377 FAX：096-352-3375

いって
みなっせ!

商店街の組合員や青年部、女性部の皆さんが行きつけの
お店を紹介するコーナーです！

その 7 「いずもラーメン」

熊本市東区若葉 1-14-5

電話：096-368-4024

営業時間：11:00~19:30



いずもラーメン店主と奥様



健康商店街振興組合
佐野 文義氏

今回、私の行きつけのお店は「いずもラーメン」です。
私の店の目の前にあるので、ほとんど台所代わりに利用しています。
私のいつも注文するスタメンメニューは、「ラーメン定食」と「ちゃん
ぽん」です。代打で「チャーシューラーメン」、リリーフで「もやしラーメン」
があります。ほかにも「コロッケ定食」や「白身魚定食」などのガッツリ系、
「親子丼」「カツ丼」「カレー」「ギョーザ」など控えの選手も実力者揃い
です。

「ラーメン定食」は、確実にお腹をみたしてくれます。ラーメンは、
とんこつ系のあっさり系です。そして、「ちゃんぽん」は野菜満載で、
麺にいきつくまでには相当野菜を食べることになります。(笑)

この店で、おばちゃん和商店街のことや日常のたわいもない会話をし
ながら楽しく過ごすのは、私の癒されるひとときです。

※次回は健康商店街の有働栄一氏です。

これ、おすすめです!

「ばくだん」 原 蒲鉾店



ばくだん蒲鉾

ハイヤのふるさと牛深、ハイヤ通り3番街で蒲鉾屋をやっております
原蒲鉾店の原光生
です。

今回は地元牛深で昔からお祝い、お節料理、運動会のお弁当など特別な日に使われてきた「ばくだん」をご紹介します。



原蒲鉾店 原 光生氏

「えっ?ばくだん」決して危険物ではございません。ゆで玉子を赤く染めて白身魚のすり身で包み油で揚げた揚げかまぼこの一種で、以前は高級だった玉子と蒲鉾のコラボレーションで、すり身とゆで玉子の味のバランスと切り口の彩りが牛深の皆様にあ愛されて来ました。最近では真空パックで日持ちするようになりお土産や贈り物にもお使い頂いております。

是非一度ご賞味下さい。

※次回は牛深商店街振興組合会員の みなとや 末本敬一氏です。

頑張っている商店街のイベント！

商店街名 本渡中央商店街振興組合
事業名 天草ほんどふれあい100縁笑店街
事業実施期間 平成26年6月16日～平成27年2月28日

本渡中央銀天街では、第2回100縁笑店街を4月19日(土)午後10時から午後3時まで34店舗と協力店を13店舗計47店舗の参加で開催した。当日は、天候にも恵まれて2,000名を超す大勢のお客様に来街いただき大盛況のうちに終了することができた。

当商店街では、この100縁笑店街を実施する以前にも宇土や鹿児島島の100円商店街の成功を聞きつけ一部の役員で、先行し企画して百縁祭と銘打って、地元の春と秋のお祭りに合わせて、実施していたのですが表面的な模範にすぎず成功には程遠い結果でした。

そこで、昨年の2月から全国の先駆けである山形の新庄から斎藤一成先生をお招きして4回全組合員と市役所・商工会議所・信用金庫の担当者を対象としての100円商店街とは何なのかの講演会とワークショップを実施して、12月14日(土)に第1回のふれあい100縁笑店街を開催した。しかし第1回目は、準備期間の少なさの為か、参加店こそ37店舗と協力店14店舗41店舗と多く午前中の賑わいはあったものの客足が引くのも早く反省点が多く残った。第1回終了と同時に参加店へのアンケート等を参考にして反省会を

実施し、実行委員会の組織も見直し第2回目の実施に向けて再度斎藤先生との勉強会を実施し具体的なチェックを女性部会でして、女性の意見を反映させて実施した。今回は客の回遊性を重視して、地域を5つのブロックに分けて、スタンプラリーを実施し、抽選会をする事によって商店街の回遊にもつながりどのブロックからも好評であった。

今後、第3回からの活性化事業を利用しますますにぎわう100縁笑店街が実施できるかは、多くの課題がありその一つ一つをクリアしていかなければならないその中で一番大事なのは、店頭の100円商店(サービス)ばかりの提供ではなく店内のプロパーの商材をお客様に購入していただく創意工夫が、各店で必要である。

7月・10月・1月と実施日は決定しているので、各店それぞれ意見を出し合い是非本渡中央銀天街にこの100縁笑店街が、根付くようにこれからも前進していきます。



実行委員 銀天街担当(左) 松下 滋徳 氏
夢咲通担当(右) 田中 英朋 氏



100縁笑店街で賑わう本渡中央銀天街

《受講申込み&お問い合わせ先》

発行

熊本県商店街振興組合連合会

熊本市中央区練兵町62 第2ロータリービル3F

TEL096-353-4666 FAX096-353-4577 E-mail ksr@helen.ocn.ne.jp URL <http://www.kumanet.jp/>